



平成29年1月13日

校長室便り

文責 小川小 福本憲穂



平成29年のスタートです

1月10日、新年始めの全校集会をし、下記の話しをしました。

- ① いい冬休みを過ごしましたか。殆どの人が成長した顔で登校し、全校集会に出てきているので大変嬉しく思っています。
- ② いよいよあと3ヶ月足らずで、皆さんそれぞれの卒業式となります。6年生は小学校の卒業、5年生は5年生の卒業をして、一つ上の学年に進みます。今の学年の学習をしっかりと身につけてください。そして今より一つ、二つ成長して4月をむかえてほしいのです。
- ③ 今よりかしこくなるのです。今よりたくましくなるのです。今よりやさしくなるのです。そのために一生懸命がんばりましょう。
- ④ 人として一番恥ずかしいことの一つは、人をバカにすることです。他の人をバカにしてからかうなどという人にならないようにしましょう。テレビなどでは「いじる」などの言葉で、笑いをとるためにいたづらをしていることがありますが、これは、実際の生活では決してしてはいけないことです。
- ⑤ さて、お知らせが二つあります。

一つは、給食が海東小の給食調理室で小川小学校の分も一緒に作るようになったことです。今日の給食おいしかったですか。(全員が、おいしかったに手があがりました)調理員の先生方は、みなさんがおいしく食べることがするために一生懸命に取り組んでいらっしゃいます。これからも感謝していただきましょう。

二つ目は、14日(土)に児童会の代表の6人が、福岡県の大牟田市に行って発表をしてくるということです。宇城市は、熊本地震からの復興のために大牟田市の全部の小中学校から支援を受けました。そしてユネスコスクールの活動として「大牟田市子どもサミット」に招待を受けたので、市の代表として小川小の皆さんに行ってくださいとの連絡がきたのです。小川小の代表、宇城市の代表として児童会から6人で、お礼を述べ、宇城市や小川小学校の頑張っているところを発表してきます。みなさんも応援してくださいね。

発表者は、6年：高橋かいと児童会長、成田しょう副会長、白石りおん書記、
5年：小野ようたろう副会長、竹村ゆか書記、池田りほ企画委員です。

【宇城小体連大会(サッカー、ミニバスケ)】 平成28年12月26日(月)

サッカーは豊川グラウンドで行われ、三角小、河江小と対戦しました。随所にいいプレーがあり、接戦と成りました。惜敗ではありましたが最後まで走ってボールを追いかけ、チームメイトを助ける姿は、見ている者の心に伝わるものでした。ミニバスケットボールは、小川小体育館で行われました。チーム一丸となり、6年生の心あふれるプレー、5年生や4年生の頑張りで、優勝することができました。学校での表彰を1月10日の全校集会で行いました。

これからも心と体を育む運動に親しんでいける環境を作って参りましょう。



【心こもるとんどのや・祈無病息災!!】

1月8日(日)運動場

当日朝は、前日から続く雨天でした。しかし、天気予報を信じて、昼からは必ずあがると念じながら、雨の中でとんどのやの準備が行われました。PTA役員・係・お手伝いのみなさん大変お疲れ様でした。参加した皆さん全員が、点火後の竹の音がいつになく大きく、多く感じられたようです。寒い中の白玉汁粉も身も心も温まるものでした。最後の片付けが済んだのは18時でしたが、お陰により今年一年間、子供達も地域も無病息災でいけると感じられる祭りとなりました。準備、支援に関わっていただいた地域の方々全てに感謝申し上げます。一日を見聞きた子供達が、20年後には立派な仲間になるとの思いを強くした一日ともなりました。



【小川風づくり】 1月12日(木) 吉田忠生会長他、13人の小川風

保存会の皆さんに來校いただき、恒例の6年生対象の風作りを行いました。小川を発展させた江戸時代初期の柏原太郎左衛門さんの話から、難しさに挑戦してきた小川風の伝統を話していただいて、始まりました。2月11日(土)の小川風あげ大会(稲川G)で、空高くあがることでしょう。

